

- ・平成29年3月21日に第13回由良川流域懇談会※を開催し、平成25年6月に策定した「由良川水系河川整備計画（国管理区間）」に基づく取組に関する平成26年度及び平成27年度の進捗状況の報告を行い、委員から了承を得ました。
- ・当事務所は本懇談会を踏まえ、より一層、沿川地域住民の安全・安心の確保や地域活性化に向けて邁進していきます。

※由良川流域懇談会は、由良川の今後の川づくりを考えるための意見交換会・討論会などを実施する場です。

事業進捗に関する意見交換

・輪中堤整備や宅地嵩上げが進む下流部及び連続堤防の整備等が進む中流部の治水事業や、良好な状態が保たれる河川環境や利水の現状、河川管理者による河川の巡視や点検及び災害に備えた関係機関との連携強化、地域と一体となった魅力ある川づくりへの取組みなどについて説明し、由良川の整備が由良川水系河川整備計画の目標にむかって着実に進んでいることを報告しました。

・事業の進捗について報告した後、河川工学や環境など各分野の専門家で構成される流域懇談会委員の方々から、今後の整備計画の進め方について活発な意見をいただきました。

概要

【日時】

平成29年3月21日（火）
10時30分～12時00分

【場所】

中丹勤労者福祉会館4F

【出席委員（敬称略）】

池上 甲一（近畿大学農学部 教授）
音田 慎一郎（京都大学工学研究科 助教）
片岡 幸基（福知山市 消防団長）
川合 茂（舞鶴工業高等専門学校 名誉教授）
神田 佳一（明石工業高等専門学校 教授）
土田 真奈見（福知山環境会議）
柳瀬 満男（緑研柳瀬樹木医事務所）

【参加者】

行政関係者（福知山市、綾部市、舞鶴市、京都府）、住民 計約30名



流域懇談会の様子



流域懇談会委員らによる意見交換
（写真は左から川合座長、池上委員）



流域懇談会委員らによる意見交換
（写真は左から神田委員、土田委員）

懇談会委員からの意見

- ・整備計画の範囲だけで表現すると中流部の連続堤防の進捗率は低いように見えるが、中流部全体で見ると実際はほとんど出来ている。整備の背景を丁寧に伝えて欲しい。
- ・こどもたちへの環境教育の取組については、これからも地域住民と連携しながら実施して頂きたい。等

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 福知山河川国道事務所 調査課
〒620-0875 福知山市堀2459-14 TEL 0773-22-5104（代表）

